

之レニ對シ会社側ニ於テハ今回ノ罷業ノ原因  
ハ職工間ノ問題ニシテ会社トシテ責任ヲ負担  
スベキ點合ニアラバ要求ヲ容ルハ今般ノ  
機運上障礙アレサ以テ波尋ノ反省ヲ待ツ事ト  
シ能遠強硬ノ態度ヲ持シ交渉ニ應セズ相當  
意ヲ示レタルニ何尋對策ヲ講セズ唯々一  
方リ運物其他警戒ノ為夜警員ヲ増加シ本工場  
以外ノ警戒ニ當ラレノタルノ之  
諸停者ノ行動

以上ノ如ク職工側会社側トモ邊對トシテ見ル  
ベキ又ノナク互ニ根比べ、状態ニアリ容易ニ  
解決スベキヤアラザレヨリ忠告職工ニ監視ス  
ルニ忍ビズ社賃格職工島田栄次郎外大左調停

ヲ試シント会社側ノ誠解ヲ得全月五  
罷業若側及大野松林ノ意嚮ヲ訊シ各場ニ奔走  
セルニ相容レサルノ点アレヨリ更ニ深川分工  
場現立卸職工重立者野村清彦外三名ニ助勢ヲ  
申込ニ快諾ヲ得共ニ兩者ノ間ヲ數回往復折衝  
ヲ重ネタリ

折衝罷業職工側ニ於テハ漸ク結束ヲ欲スノ傾  
アリテ約半数ハ就業ヲ希望シ居ル模様アルニ  
一部硬汎ニ對スル義理的ニ罷業ヲ總括セルカ  
如キ氣配アリ  
又罷業職工福島砥吉ハ代教者トシテ彼等極者  
組合年次計七ト合併全月二十四日大隊ニ赴キ  
大隊機械工組合大塚幸重ニ一店店職工一ヲ訪